

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月14日

事業所名 放課後等デイサービスこいこい員弁教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	3		定員マックスになると元気な子どもも多く動きが多くなり狭さを感じるため、場所を分けて対応している
	2	職員の配置数は適切である	0	3		トイレ介助や誘導にスタッフがとられるため、パート人員を多く配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	4		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	1		コロナ感染が広まり行っていないため、次年度は計画的に研修日程を月一で事前決定し、確保する
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	1			

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	1	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	
	35	個人情報に十分注意している	4	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	0	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0	

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	1		

参考様式B4(自己評価等関係)

公表:令和 5年 2月 14日

事業所名 放課後等デイサービスこころ東員教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2		人数が多い時クールダウンで1部屋使用すると適切でなくなるため、スタッフを増やして2階の別室を使えるようにする
	2	職員の配置数は適切である	4	1		1対1になると他が見れない時があるため、人員を増やしていく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	3	危険なところをチェックしている。	階段でのケガが多いため、利用を制限し、利用時はスタッフが配慮するようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	全スタッフで取り組まれていると思う	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	保護者の方からの声を参考に考えている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	0		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	定期的に行っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5	0		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	0		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	0		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	2		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	サービス提供記録での共通理解。	

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0	コロナ禍のため開催は難しかったが、本年度はコロナ対策を徹底のうえ保護者会を開催した。保護者からは喜びの声を頂いた。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	
	35	個人情報に十分注意している	5	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	0	コロナ禍により難しいと思われる。次年度は、作品展を地域住民とコラボした企画で計画している
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0	マニュアルがあるのなら共有したいとの声があり、全体会議の場で共有する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	訓練等に参加したことがないので参加したいとの声があり、次年度年間計画に予定が決定しているので参加してもらう。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	

参考様式B4(自己評価等関係)

公表:令和 5年 2月14日

事業所名 放課後等デイサービスここしく菰野教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	0		今のところスペース的にはいいと思いますが、子どもたちの活動(のびのびとあそんだり、はっさんしたり)は我慢させているので立地は適さないと。思います。制限することなくのびのびできる物件があるといいのですがという意見がありましたので、物件を探しています。
	2	職員の配置数は適切である	2	1		職員数は不足していると思うのでもっと人出があると子どもたちにもっと寄り添えるのかなあと。思いますという意見があり、4月から増員します。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	2		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	1		第三者とはどこかが分かりませんという意見があり、全体会議でお伝えしました。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	1		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	0		正社員のスタッフはしていると思いますが、パートも含めてだてできていないと思いますという意見がありましたが、パートさんはHUGシステムとKintoneのシステムを使って共有しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	0		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0		
関係機関や保護者との	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	0		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	1		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	1		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	0		該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	0		
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	2			

の 連 携	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	1	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	
	35	個人情報に十分注意している	3	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2	まだ教室が新しいので地域交流は出来ていないと思う。という意見があり、次年度の年次計画に子どもの作品展を地域とコラボする計画をいれました。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	0	該当なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
境・体制整	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	定員マックスになると元気な子どもも多く動きが多くなり狭さを感じる
	2	職員の配置数は適切であるか	0	3	トイレ介助や誘導にスタッフがとられる
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	コロナ感染が広まり行えていない
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1	

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	宿題・プレイ・活動の部屋を分けている 人数が多いときクールダウンで一部屋使用すると適切でなくなる 日によっては宿題・弁当のスペースの確保も難しい
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	1対1になると他が見れない時がある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	危険なところはチェックしている 階段でのケガが多い
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	スタッフ全員で取り組んでいると思う(利用者個々のことを考えて)
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	保護者の方からの声を参考にしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	定期的に行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	

携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	今のところスペース的にはいいと思いますが、子どもたちの活動(のびのびとあそんだり、はっさんしたり)は我慢させているので立地は適さないと思います。制限することなくのびのびできる物件があるといいのですが、、、
	2	職員の配置数は適切であるか	2	1	職員数は不足していると思うのもっと人出があると子どもたちにもっと寄り添えるのかなあとと思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	第三者とはどこかが分かりません
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	正社員のスタッフはしていると思いますが、パートも含めてだとできていないと思います。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	0	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	0	該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	

携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	3	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	まだ教室が新しいので地域交流は出来ていないと思う。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	0	該当なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	